

当社が所属している広島県代理業協会西支部の活動でR 7年1 0月3 0日に、今年もJ R五日市駅の自由通路にて無保険車追放運動のためのポケットティッシュ配りの活動を行いました。

今年は女子野球チーム「サンブレイズ」の選手と、陸運局の職員も参加して下さり2 2人での活動となりました。皆さんとても頑張ってください感謝です。

時代は変わって手軽な乗り物（電動キックボードなど）が増えてきました。

手軽に乗れるのはいいのですが、自賠責保険の更新を忘れてそのまま走っているのを見かける事もあります。

実際に事故があった時には“忘れてた”では済みません。

自分へ言い聞かす意味でも毎年活動しております。

この度は活動の内容を西広島タイムス1 2月号に掲載して頂きました。

来年1月1日より、全国で「デジタルタレント」の国産化が図られる。デジタルタレントの国産化が図られる。デジタルタレントの国産化が図られる。

（岡山県）

したが、歳を重ねるとに故郷の良さにさまた。感謝としたいの思いを込めたイベントを企画した。災害や紛争によりふるさとが増える今、地元の人々に故郷のあり感じながら、続けていきもさらに考えていきりました。

力と絆を再間となつサミット地元愛に催しは、元気に感されまし

自賠責保険に加入し

無保険車の追放CP

県損保代理業協会広島西支部

10月30日、JR五日市駅前自由通路で、広島県損害保険代理業協会広島西支部が主催する「無保険車の追放キャンペーン」が実施されました。

ていない無保険車による事故が後を絶たず、道路を走行する際には保険への加入が必要であること、近年普及してきている電動キックボードなども原動機付自転車に該当するため、保険が必要であることを周知しようとチラシを配布。当日は同支部の会員

や女子野球チーム「サンブレイズ」の選手・陸運局の職員など22人が集まり、無保険車の追放を呼びかけました。

午前8時から始めて30分ほど、準備していたチラシを全て配り終えました。

「毎年時間内では配りきれなかったが、サ

配置されています。三宅泉社長は「子供に楽しさや驚きを届け

ンブレイズの選手が頑張ってくれたおかげでたくさんの人に周知できました」と同支部長の武田康伸さん。「電動キックボードやモペットは、自賠責保険に加入義務があることを知らない方がたくさんいます。実際に事故を起こすと多額の賠償金を払うことになりま

す。もっと知ってほしい」。無保険車による被害者は全国にたくさんいます。保険に加入して責任感を高め、事故防止に努めましょう。

左から 河津氏・松井氏・松尾氏・武田氏・中丸氏

エコ・システムは広島・東京・名古屋・福岡・大阪・福山・岡山・松山を拠点とするシステム開発会社です。

事業内 コンピュータソフトウェアの受託開発
パッケージソフトの開発・販売
クラウドサービス